

## 令和6年試験から

参議院事務局職員採用試験(総合職(大卒程度))が変わります！

### 変更の主なポイント

- ◆ 受験年齢の上限が 30歳までになります（年齢は採用日時点。現在は27歳まで）。
- ◆ 専門試験(多肢選択式)が 問題単位で選択できるようになります。
- ◆ 専門試験(論文式)の 必須問題が無くなります。
- ◆ 法律・経済の 区分選択制を廃止し、  
専門試験(論文式)で選択できる科目の幅が広がります。

### 変更後の試験科目

		1次試験		2次試験
		基礎能力試験	専門試験(多肢選択式)	専門試験(論文式)
解答方法・時間		30題全問必須解答	80題から合計40題を選択解答 問題単位で選択	2題選択解答
		120分	150分	120分
科目		社会科学、人文科学、 自然科学、 <b>情報</b> 、 (上記の一般的知識分野については時事的要素を含む) 文章理解、判断推理・ 数的推理・資料解釈	憲法、行政法、民法、刑法、 労働法、経済政策、経済理論、 経済事情・経済史、財政学、 <b>統計学・計量経済学</b> 、 国際関係、政治学・行政学	憲法、行政法、 <b>民法</b> 、 <b>政治学</b> 、経済理論、 財政学、経済政策
変更点		問題数：50題→30題	科目単位→問題単位で選択	解答数：3題→2題
		解答時間：180分→120分	解答時間：210分→150分	解答時間：180分→120分
		科目の追加 (情報)	科目の追加 (統計学・計量経済学)	法律・経済の区分選択制を廃止 科目の追加(政治学) 分野別に出題していた 民法を1題に統合